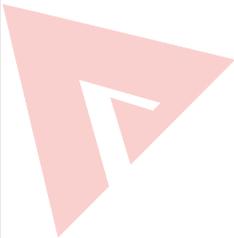
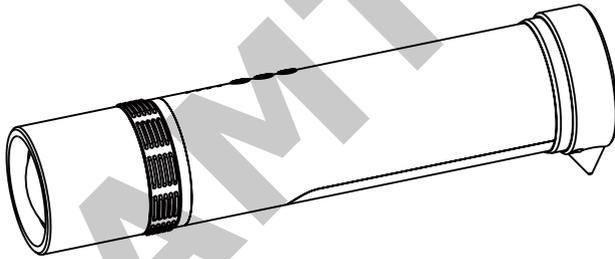
TORCH(トーチ)

取扱説明書

MJS-TORCH

株式会社 アムテックス

このたびは、TORCH をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の活用と安全なご使用のために、取扱説明書は常に手元に置き、よくお読みのうえご使用ください。

目次

安全上の注意

取扱説明書には事故、損害を防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。
次の内容と表示 / 図 / 記号をよく理解してから本取扱説明書をお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときは危害や損害の程度を次のマークで区分し、説明しています。

	警告	このマークの欄は「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
	注意	このマークの欄は「傷害を負うことが想定されるかまたは物的損害の発生が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を次のマークで区分し説明しています。
(下記は一例)

	このマークは、警告を含み、注意しなければならない内容です。
	このマークは、やってはいけない、禁止の内容です。
	このマークは、必ずやっていただく強制の内容です。

警告

小さいお子様の手が届かない場所で使用、保管する
事故やけがの原因となります。

使用後は必ずケーブルを抜いて保管する
事故やけがの原因となります。

付属のケースに入れて保管する
事故やけがの原因となります。

本体から電解液が漏出している場合や異臭がする場合は直ちに火気より遠ざけて使用を中止する
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

本体から電解液が漏出している場合は直接触れない
万が一皮膚に付着または目に入った場合はこすらず水道水などのきれいな水で十分に洗い、直ちに医師の診療を受ける
失明や皮膚に障害を起こす原因になります。

エンジン始動後またはエンジン始動に失敗した場合は、すみやかにジャンプスタータケーブルを取り外す
事故やけが、感電の原因となります。

USB 出力による充電終了後、本体と被充電機器との接続をすみやかに解除する
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因になります。

AC プラグや USB コネクタは根元まで確実に差し込む
ほこりによる火災や感電の原因になります。

本体を充電する場合は当社規定条件の充電器を使用し規定条件を守る
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因になります。

本体の充電完了後は、すみやかに充電器を外す
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因になります。

本体の充電は温度が 0 ～ 40℃の環境で行う
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因になります。

本体の充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を中止する
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因になります。

本製品に異常を感じたら、直ちに使用を中止する
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因になります。

万が一本製品から発火した場合は消火器を使用して消火する
発火時に水をかけると感電の原因となります。

万が一の常備用として使用する場合は定期的に点検を行ってください。

警告

プールや海、風呂場など水没の危険がある場所では使用しない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

ガソリン / オイルなど可燃物の周辺や法令で第一類、第二類危険箇所に指定されている場所では使用しない
火災や引火または爆発の原因となります。

可燃物や重い物を乗せたり、毛布や布団で覆ったり包んだりしない
発熱、破裂、発火、液漏れの原因となります。

本製品は、医療機器、航空宇宙機器、原子力機器に使用しない
事故、火災、けがの原因となります。

本製品を接続した状態で車両を走行させない
事故や感電、火災、本製品や車両の故障、破損の原因となります。

暗い場所で作業を行わない
事故や感電、火災、本製品や車両の故障、破損の原因となります。

ぬらしたりしない
事故や感電、火災、本製品や車両の故障、破損の原因となります。

故障のまま使用しない
スイッチが操作できないなどの故障の状態で使用しないでください。すぐに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。そのまま使用すると本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

端子類を指で触れたり異物を入れない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

直射日光が当たる場所や、夏季の車両内など気温が 45℃を超える環境および湿度が 70% を超える環境で保管しない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

分解や改造はしない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

ケーブルの被覆がやぶれた状態で使用しない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

加熱したり、火や水の中に入れない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

ストーブなど熱源に近づけない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

付属品のコード類を束ねたまま使用しない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

認証済み、または付属品以外のケーブルアダプタを使用しない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

安全上のご注意

警告

本製品の付属品を本製品以外に使用しない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

本体と付属ケーブル、付属充電器を落下させたりしない、衝撃を与えない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

使用時および充電時に、たばこなど火気を近づけない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

使用時および充電時、付近に可燃物を置かない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

可燃性の気体や液体のある場所で使用しない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

端子の両極性を金属で接続しない
またヘアピンやネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管しない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

本製品の出力端子同士や出力端子と他製品の出力端子を接続しない
発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

電子レンジや高圧容器に入れない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

本製品をペットなど動物に触れさせない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

ジャンプスタートケーブルの赤と黒のクリップを同一端子へ接続しない
逆接続および車両と接触させない
けがや事故、火災、車両および本体の故障の原因となります。

本製品を接続した状態で 3 秒以上クランキングを行わない
一度この条件でエンジン始動に失敗した場合は使用を中止してください。エンジン始動に必要な電流が製品の放電能力を超過しています。そのままクランキングを行うと、発火、破裂、漏液の原因になります。

車両に対して本製品を単体で接続した状態でエンジンを始動しない
本製品は車両のバッテリの応急補助装置であり、車両バッテリの代わりとしては使用できません。

ジャンプスタート以外でジャンプスタートケーブルを本体に接続しない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等の近くでは使用しない
磁気によりペースメーカー等の動作に影響を与える恐れがあります。

磁気に弱いものに近づけない
本製品に付属しているマグネットは強力な磁石を使用しています。磁気に弱いものに近づけると、けがや故障の原因になります。

警告

24V 車両のジャンプスタートを行わない
本製品は 12V 専用です。
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

極度に劣化または深放電しているバッテリのジャンプスタートをしない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

満充電の状態で充電しない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

AC 充電器は指定された電源電圧以外で使用しない
AC 充電器の指定電源電圧は交流 100~240V です。直流電源に接続しないでください。発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

充電器を屋外で使用しない
火災、けが、感電の原因となります。

LED ライトを人の目に向けて照射しない
失明の原因となります。

12V 車両以外でシガー充電器による充電を行わない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

本体の充電をしながら本製品を使用しない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

本製品を取扱説明書記載の使用方法以外の使用をしない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因となります。

手やケーブルなどがぬれた状態で本製品を使用しない
発火時に水をかけると感電の原因となります。

脱出ハンマーを側面窓ガラス以外また他の用途に使用しない

被充電機器を充電する際に認証されていないケーブルを使用しない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電、故障の原因となります。

出力ポートを同時に使用しない
本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電、被充電機器、接続機器の故障の原因となります。

本体や付属ケーブルがエンジンなどに巻き込まれないように注意する
本体または車両の故障、けがの原因となります。

本製品の使用中に万が一機器、その他周辺機器または自動車などの故障やメモリー内容の消去が発生した場合でも弊社では一切責任を負いかねます。

使用上の注意

・本製品は防水されておりません。水にぬらさないでください。
・アルコールを含む液体で本製品を拭かないでください。変色ひび割れの原因になります。
・高い電磁環境に近づけないでください。本体の損傷や動作不良の原因になります。
・長期間使用しない場合は 3 ヶ月ごとに充電と点検を行ってください。
・ジャンプスタートでの使用時以外はダストカバーを閉じてください。
・ジャンプスタートケーブルの接続は、赤いクリップをプラス側に黒いクリップをマイナス側の順番で接続してください。取り外しは黒いクリップ、赤いクリップの順番で行ってください。
・ジャンプスタートに失敗した場合は、ジャンプスタートを中止してください。本製品の出力電流仕様を超えているか、バッテリ上がりの原因が考えられます。そのままジャンプスタートを行った場合本体故障の原因となります。
・連続してジャンプスタートを行う場合は、10 分以上間隔をあけてください。
・本体の出力と入力を接続しないでください。発熱、液漏れ、故障の原因となります。
・本体内臓バッテリは使用方法や保存方法によっては、著しく劣化する場合があります。内臓バッテリの劣化による不具合は保障の対象外となります。
・対応車であっても、車両の状態、仕様、環境によってジャンプスタートできない場合があります。
・大切なデータはバックアップしてから使用してください。

取り扱いについて

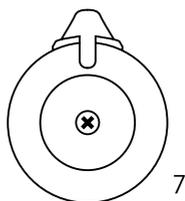
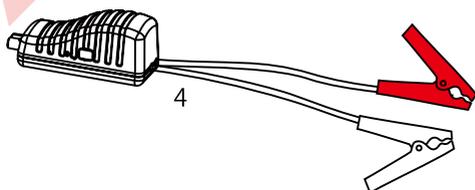
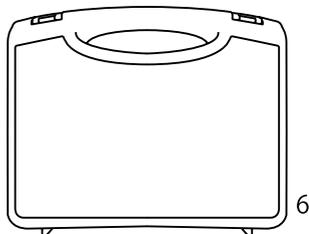
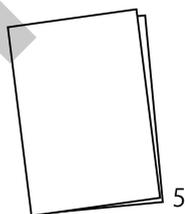
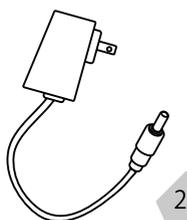
・衝撃を与えないでください。
　本製品を落下、叩くなどして衝撃を与えると故障の原因となります。
・ケーブルを無理に引っ張らないでください。
　ジャンプスタートケーブルなどのケーブル類を外す際など、ケーブルを無理に引っ張ると断線など故障の原因となります。

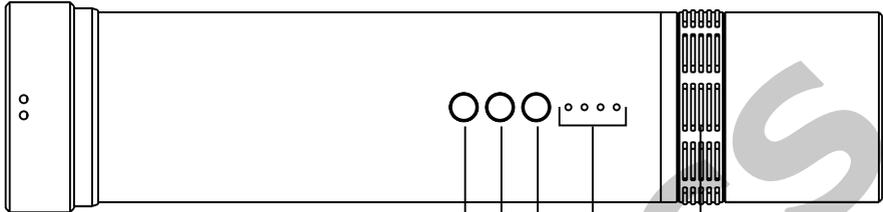
保管場所について

・下記の場所には保管しないでください。
　ほこりが多い、水がかかる、強い衝撃が加わる、気温 -10℃～ 45℃以上、湿度 70% 以上、結露のある、直射日光のあたる

構成部品一覧

本製品には、下記のものが同梱されています。ご使用前にご確認ください。
不足している場合、破損している場合は販売店にご連絡ください。

1. 本体
2. AC 充電アダプタ
3. DC 充電アダプタ
4. ジャンプスタートケーブル
5. 取扱説明書
6. 専用ケース
7. マグネット

本体と付属品各部名称と働き

本体側面

本体側面 LED ライト (白)

このボタンを押すと本体側面の LED ライト (白) が点灯します。さらにこのボタンを押すと下記の順に減光します。
点灯 → 減光 → 減光 → 消灯

本体側面 LED ライト (赤)

このボタンを押すと本体側面の LED ライト (赤) が点灯します。さらにこのボタンを押すと下記の順にモードが変わります。
点灯 → 点滅 → 点滅 /SOS → 消灯

電源ボタン / 本体先端 LED ライト (白)

このボタンを長押しすると本体側面の LED ライト (白) が点灯します。さらにこのボタンを押すと下記の順にモードが変わります。
点灯 → 点滅 → 点滅 /SOS → 消灯

照射範囲調整

本体先端の LED ライトの照射範囲を調整します。

バッテリ残量インジケータ

本体充電中はインジケータがひとつずつ点灯します。
インジケータの点灯個数により充電状況を確認することができます。4 つすべて点灯している場合は充電完了を意味します。

インジケータ 残量目安	全消灯 0%	4 つ点滅 10%	1 つ点灯 0-25%	2 つ点灯 26-50%	3 つ点灯 51-75%	4 つ点灯 76-100%

本体と付属品各部名称と働き

本体底面

DC12V 出力端子 (DC2.1 タイプ)

この端子と DLC(車両側コネクタ) を OBD ケーブル (別売) と接続することで車両メモリのバックアップ電源や直流機器のサブ電源として使用することができます。

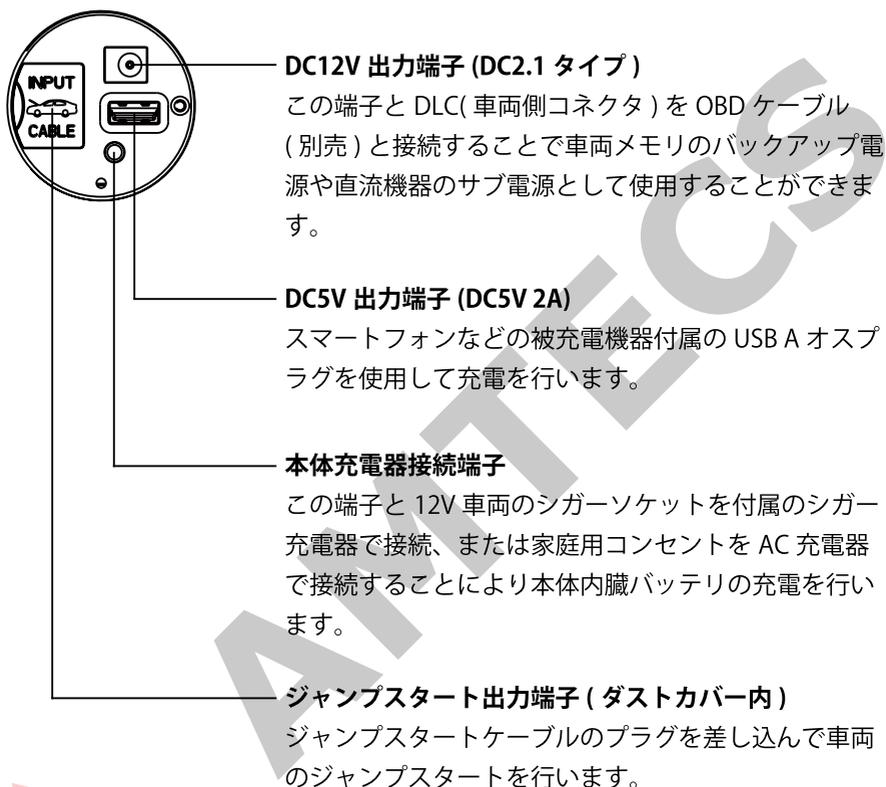
DC5V 出力端子 (DC5V 2A)

スマートフォンなどの被充電機器付属の USB A オスプラグを使用して充電を行います。

本体充電器接続端子

この端子と 12V 車両のシガーソケットを付属のシガー充電器で接続、または家庭用コンセントを AC 充電器で接続することにより本体内臓バッテリの充電を行います。

ジャンプスタート出力端子 (ダストカバー内)

ジャンプスタートケーブルのプラグを差し込んで車両のジャンプスタートを行います。

本体側面

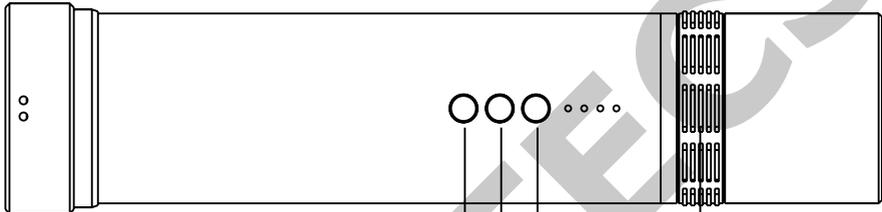
仕様

バッテリータイプ	リチウムイオンバッテリー
バッテリー容量	6,000mAh/22.2Wh
出力	USB 5V/2A, DC12V/10A, ジャンプスタート 12V/300A
入力	DC14V/1A
ジャンプスタート電流	150A
対応車両（目安）	排気量 2,500cc 以下のガソリン車
保護回路 (ジャンプスタート)	短絡 , 過電流 , 逆電流 , 逆接続 , 低電圧
保護回路 (その他)	過電流 , 過放電
本体充電方法	専用充電器 (AC 充電器 / シガー充電器)
本体充電時間	約 3 時間
サイクル寿命	約 1,000 回 注 : 使用方法や保存環境により大きく変化します。 この回数を保証するものではありません。
使用温度	環境温度 : -10 ～ 55℃ 本体温度 : 0 ～ 45℃
充電温度	0 ～ 40℃
保存温度	-10 ～ 45℃ 湿度 70% 以下 (ただし結露のないこと)
本体寸法	49 Φ x 210mm
本体重量	460g
付属品	AC 充電器 , DC 充電器 , ジャンプスタートケーブル , 取扱説明書 , 専用ケース , マグネット

使用方法

LED ライト

警告 / 注意

3 ～ 8 ページの警告および注意事項をよくお読みのうえ、その内容を厳守して使用してください。

本体側面 LED ライト (白)

このボタンを押すと本体側面の LED ライト (白) が点灯します。さらにこのボタンを押すと下記の順に減光します。

点灯 → 減光 → 減光 → 消灯

本体側面 LED ライト (赤)

このボタンを押すと本体側面の LED ライト (赤) が点灯します。さらにこのボタンを押すと下記の順にモードが変わります。

点灯 → 点滅 → 点滅 /SOS → 消灯

電源ボタン / 本体先端 LED ライト (白)

このボタンを長押しすると本体側面の LED ライト (白) が点灯します。さらにこのボタンを押すと下記の順にモードが変わります。

点灯 → 点滅 → 点滅 /SOS → 消灯

照射範囲調整

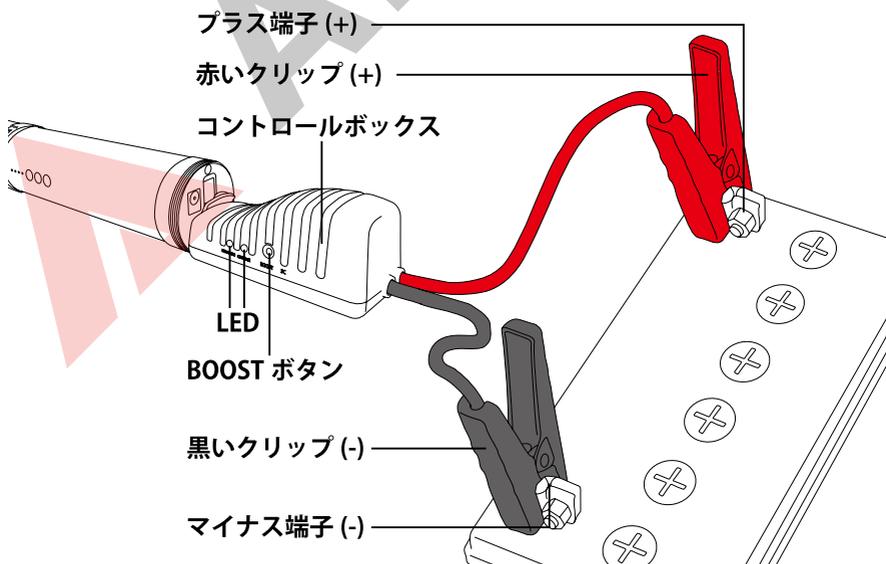
本体先端の LED ライトの照射範囲を調整します。

注 : 万が一の常備用として使用される場合は定期的に点検を行ってください。

ジャンプスタート

警告 / 注意

3 ～ 8 ページの警告および注意事項をよくお読みのうえ、その内容を厳守して使用してください。

1. 電源ボタンを押して、残量インジケータが 3 つ以上であることを確認してください。
2. 本体のダストカバーを開けて、ジャンプスタートケーブルのプラグを本体底部のジャンプスタート端子に接続します。
   コントロールボックスの LED が消灯していることを確認します。
   注 : BOOST ボタンは強制的にクリップ部分と本体を誘導させせます。コントロールボックスの状態検知機能を無効にするため、短絡や逆接続時に大電流が発生し大変危険です。4 番の指示がある場合以外では絶対に BOOST ボタンを押さないでください。
3. ジャンプスタートケーブルのクリップを車両のバッテリ端子に接続します。
   はじめに赤いクリップを車両バッテリのプラス端子に接続し、その後黒いクリップをマイナス端子に接続します。

4. コントロールボックスの指示により、下記の操作に従ってください。

緑色 LED 点灯 : 接続が正しくされています。エンジンを始動してください。

注 : エンジン始動時は本体の負荷を抑えるために車両のヘッドライトやエアコンなどの電装品をオフにしてください。

注 : 対応車両であってもバッテリ状態や環境により正常にジャンプスタートできない場合があります。

赤色 LED 点灯 + ブザーあり : 接続が間違っています。手順 3 に戻りやり直してください。

緑色 LED 点滅 + ブザーあり : 車両バッテリ電圧が低い状態です。BOOST ボタンを押して、緑色 LED が点灯に変わってから 30 秒以内にエンジンを始動してください。

全 LED 消灯 + ブザーなし : 車両バッテリ電圧がほとんどない可能性があります。ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。接続を確認後、BOOST ボタンを押して、緑色 LED が点灯に変わってから 30 秒以内にエンジンを始動してください。

緑色 LED 点滅 + ブザーなし : 異常を検出したため保護機能が作動しています。時間をおいてからもう一度接続し直してください。

5. エンジン始動後 **30 秒以内に**ジャンプスタートケーブルのプラグを本体から外し、車両のバッテリ端子の黒いクリップを外し、それから赤いクリップを外します。

緑色 LED 点灯	ブザーなし	正常 : ジャンプスタート可能	
赤色 LED 点灯	ブザーあり	異常 : 逆接続	
緑色 LED 点滅	ブザーあり	異常 : 低電圧	確認後 BOOST
全 LED 消灯	ブザーなし	異常 : 完全放電状態 / 接続確認要	確認後 BOOST

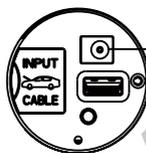
注 : ジャンプスタートを行うと一時的な電圧降下により過放電保護機能が作動し、本体の電源が入らなくなる場合があります。その場合は一度充電動作を行うことにより過放電保護機能が解除されます。

使用方法

メモリーセーバー

警告 / 注意

3 ～ 8 ページの警告および注意事項をよくお読みのうえ、その内容を厳守して使用してください。

1. 車両のキーを抜いて、5 分以上放置してください。
2. 室内灯を含む車両のライト類をすべてオフにしてください。
3. 本体の電源ボタンを押して、残量インジケータが点灯することを確認してください。
4. オプションの OBD ケーブルのプラグを本体底部の DC12V に差し込みます。

5. OBD ケーブルコネクタの LED が点灯したことを確認します。LED が消灯した状態ではメモリーセーバーとして機能しません。
   注 : LED が点灯しない場合は、OBD ケーブルの接続と本体バッテリ残業を確認してください。
6. OBD ケーブルの OBD コネクタを車両側のコネクタにしっかりと接続します。
7. バッテリ交換など作業を行います。終了後、本体と車両の接続を解除します。
   注 : バックアップ中にブレーキを踏んだり、室内灯などのライトを点灯させたり、キーをオンにしたり回したりしないでください。
   注 : 車両によりバックアップを行うと過電流によりブレーカが作動し、車両のメモリが消去される場合があります。作業前にカーメーカーサービスマニュアルを確認してください。
   注 : 本体と車両を接続したままエンジンを始動しないでください。
   注 : 車両により車両側のコネクタから電源を供給できず、バックアップできない場合があります。
   注 : 他の出力と同時に使用しないでください。
   注 : 適切かつ安全な工具と設備の下、必要な知識と技能を持った方が使用してください。

直流機器のサブ電源

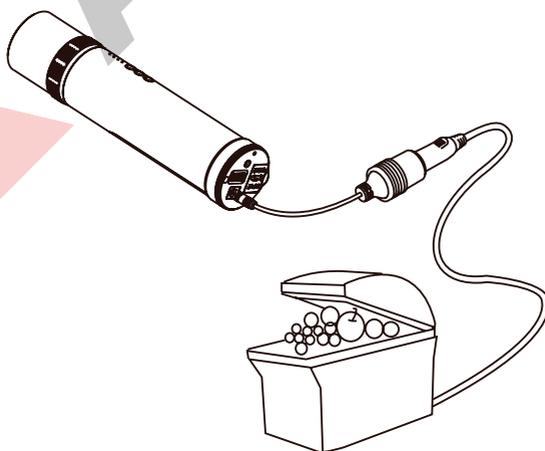
 警告 / 注意

3 ～ 8 ページの警告および注意事項をよくお読みのうえ、その内容を厳守して使用してください。

1. 本体の電源ボタンを押して、残量インジケータが点灯することを確認してください。
2. オプションのアクセサリソケットを本体底部の DC12V に差し込みます。
3. アクセサリソケットと 12V 直流機器と接続します。
4. 電源ボタンを押して電源を供給します。
5. 使用後は本体と 12V 直流機器の接続を解除してください。

注 : 本体バッテリ残量が無い状態で使用し続けた場合、または定格を超えた機器を接続した場合や出力を短絡させた場合は、本体の過電流保護機能が作動し使用できなくなります。その場合は一度充電動作を行うことにより過放電保護機能が解除されます。

注 : 他の出力と同時に使用しないでください。

使用方法

USB 出力による充電

警告 / 注意

3 ～ 8 ページの警告および注意事項をよくお読みのうえ、その内容を厳守して使用してください。

1. 被充電機器に付属されている純正ケーブル、または認証済み市販ケーブルを使用して、被充電機器と本体底部の USB 出力端子を接続します。
2. 電源ボタンを押すとバッテリ残量インジケータが点灯し、充電を開始します。
3. 充電完了後、すみやかに本体と被充電機器の接続を解除してください。

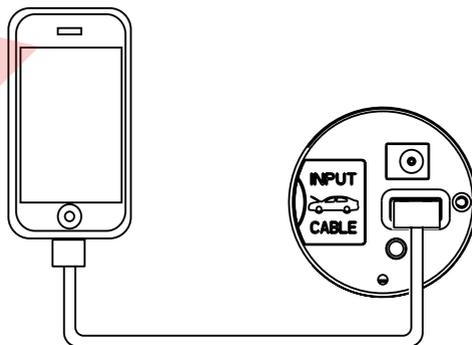
注 : 完全にバッテリを消費し電源が入らない状態の機器、または使用する機器により使用できない場合があります。

注 : 使用する機器により満充電にならない場合があります。

注 : 被充電機器の画面にエラーメッセージなどが表示された場合は、直ちに使用を中止してください。

注 : 他の出力と同時に使用しないでください。

注 : 大切なデータは、バックアップしてください。万が一、記録されている情報内容が変化 / 消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因に関わらず、弊社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

管理

本体の充電

警告 / 注意

3 ～ 8 ページの警告および注意事項をよくお読みのうえ、その内容を厳守して使用してください。

AC 充電アダプタによる充電

1. 付属の AC 充電器のプラグを本体底部の本体充電器接続端子に接続します。
2. AC 充電器を家庭用コンセントに接続します。
3. 本体の充電が開始され、残量インジケータが点滅します。
4. 本体の充電が完了すると残量インジケータが消灯します。
5. 本体の充電終了後、直ちに接続を解除してください。

DC 充電アダプタによる充電 (12V 車両のみ)

1. 車両のエンジンを始動させます。
2. 付属の DC 充電器をプラグを本体底部の本体充電器接続端子に接続します。
3. 12V 車両のシガーソケットに DC 充電器のシガープラグを接続します。
4. 本体の充電が開始され、残量インジケータが点滅します。
5. 本体の充電が完了すると残量インジケータが消灯します。
6. 本体の充電終了後、直ちに接続を解除してください。

保管方法

警告 / 注意

3 ～ 8 ページの警告および注意事項をよくお読みのうえ、その内容を厳守して使用してください。

長期保管中に本体のバッテリを長持ちさせるために

- 3 ヶ月に 1 度充電を行ってください。
- 満充電せず、残量インジケータが 2 つか 3 つ点灯する状態を保ってください。
- 直射日光を避け、涼しく湿気の少ない場所に保管してください。

  注 : 夏季の車両内など気温が 45℃を超える環境および湿度が 70% を超える環境で保管しないでください。

トラブルシューティング

以下の症状、原因と対処方法をご覧ください。

症状	対処方法
先端の LED ライトが点灯しない	・電源ボタンを長押ししてください。(p.13) ・本体の充電を行ってください。(p.19) バッテリが低下しているか、過放電保護機能が作動しています。
側面の LED ライトが点灯しない	・本体の充電を行ってください。(p.19) バッテリが低下しているか、過放電保護機能が作動しています。
電源が入らない	・本体の充電を行ってください。(p.19) バッテリが低下しているか、過放電保護機能が作動しています。
USB 出力から充電できない	・電源ボタンを押してください。(p.18) ・被充電器との接続を確認してください。(p.18)
ジャンプスタートできない	・ヘッドライト、室内灯、エアコンなどの電装品をオフにしてください。 電装品の負荷がかかっています。 ・車両バッテリが極度に劣化している場合、コントロールボックスの緑色 LED が点灯せず、ジャンプスタートできません。 ・本製品の対応排気量を超えている。 対応はガソリン車 (12V)2,500cc 以下となります。 ・正しい接続方法、対応車両内であっても、車両の状態 / 仕様、環境によりジャンプスタートできない場合があります。

FAQ

本製品に関するよくあるご質問を掲載します。

Q. スマートフォンを充電できる回数とその時間は
A. 約 3 回、約 2 時間

Q. ジャンプスタートできる回数は
A. 約 10 回

Q. バッテリの充電サイクルは
A. 推奨 3 ヶ月に 1 度

Q. 電源を切る方法は
A. 出力がない場合、自動

廃棄方法

本製品には、リチウムイオン電池が使われています。本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

保証規定

1. 取扱説明書の注意書きに基づくお客様の正常なご使用の状態のもので保証期間内に万が一故障した場合、無料にて故障箇所の修理をいたします。お買い上げの販売店に本保証書を添えてお申し出ください。
2. 本製品の故障、またその使用によって生じた直接、または間接の損害については弊社はその責任を負わないものとします。
3. 不当な改造については弊社は一切の責任を負わないものとします。
4. 修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、また送付される場合の送料および諸掛はお客様のご負担となります。ご送付の場合は適切な梱包のうえ、紛失防止のために受け渡しの確認ができる手段 (宅配や簡易書留など) をご利用ください。
5. 次のような場合は、保証期間内でも保証の対象となりません。
   - 5-1. 本保証書のご提示がない場合
   - 5-2. 本保証書にシリアルナンバー、お買い上げ日、販売店名、販売店印などの記入捺印のない場合、または字句を書き換えられた場合
   - 5-3. お客様による輸送、移動時の落下、衝撃など、お客様の取り扱いが適切でないために生じた故障および損害
   - 5-4. お客様による使用上の誤り、各構成部品の紛失、あるいは修理による故障および損害
   - 5-5. 本製品に接続している弊社指定以外の機器に起因する故障および損害
6. 内部バッテリの劣化、ケーブル類の破損は保障の対象外となります。
7. ご不明な点は、お買い上げ販売店にご相談ください。
8. 本保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについて不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
9. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書

本保証書は、前記保証規定内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記保証期間内に万が一故障が発生した場合は、本書を提示のうえ、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。
なお本書の再発行はいたしかねますので、紛失しないよう大切に保管してください。

<table>
<tr><td colspan="2">品　　　名</td><td colspan="2">トーチ</td></tr>
<tr><td colspan="2">型　　　式</td><td>MJS-TORCH</td><td>シリアルナンバー :</td></tr>
<tr><td colspan="2">保　証　期　間</td><td colspan="2">お買い上げ日より 6 ヶ月 (本体のみ)</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="2">お買い上げ日 :　　　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td rowspan="3">お客様</td><td>氏　　名</td><td colspan="2">様</td></tr>
<tr><td>住　　所</td><td colspan="2">郵便番号</td></tr>
<tr><td>電　　話</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>販売店</td><td>会社 / 店名
住　　所
電　　話</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

販売店様へ
本保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。
記念品などの場合も含めて必ず記入捺印してお客様にお渡しください。

輸入元
株式会社アムテックス
〒 359-0021 埼玉県所沢市東所沢 1-3-10 お茶の水 1 号館 3 階

お問い合わせ先

本製品について、わからない点やご質問、故障の場合は、お買い上げの販売店様または弊社までお問い合わせください。

株式会社 アムテックス

本社
〒 359-0021
埼玉県所沢市東所沢 1-3-10 お茶の水 1 号館 3 階
Tel. 04-2968-9200
Fax 04-2968-9201

近畿営業所
〒 567-0851
大阪府茨木市真砂 2-16-53
Tel. 072-637-5456
Fax 072-637-5457

東北営業所
〒 984-0003
宮城県仙台市若林区六丁の目北町 7-12
Tel. 022-390-6790
Fax 022-390-6791

九州営業所
〒 816-0912
福岡県大野城市御笠川 2 丁目 11-22-101
Tel. 092-580-8380
Fax 092-580-8381

本書の内容について予告なしに変更する場合があります。